

森ひろあき

ニュースレター

No.70
2014年7月発行



プノンペンの奇跡。

5月27日から6月1日まで、ベトナム・カンボジアを訪問し、北九州市の海外水道事業を視察しました。摂氏40度を超える灼熱の両国で、文字通り、水を得た魚の如く、いきいきと仕事をしている本市職員の奮闘ぶりを間近に拝見。とても頼もしく感じました。

ベトナム第3の都市、ハイフォン市の水道事業では、北九州市が遠賀川の水質向上のために開発した高度浄化処理「U-B C F」という技術が使われており、安全な水を安価に供給することに貢献しています。水道事業などの交流が実り、今年4月、本市にとっては26年ぶり、5都市目となる姉妹都市協定がハイフォン市と締結されました。今後の都市間連携が楽しみです。



カンボジアの首都、プノンペン市では、浄水場でろ過されたばかりの生水を試飲。味、匂いともに全く問題ありませんでした。東南アジアでは、蛇口から直接飲用できるのはシンガポールとプノ

ンペンだけで、水道の世界ではこれを「プノンペンの奇跡」と呼ぶそうです。本市は内戦終結直後の1997年からカンボジアの水道分野における技術協力や人材育成を15年間に渡って続けています。大変名誉ある取り組みだと思います。

夏の強い陽射しが戻ってまいりました。猛暑のなか、屋外で仕事や活動をなされる時は、小まめに水分補給や休憩などを取り、安全第一、健康第一でご活躍されますようお祈り申し上げます。



▲プノンペンの浄水場にて試飲中

北九州市議会議員 **森 ひろあき**

森ひろあき事務所

〒802-0971 北九州市小倉南区守恒本町1-25-15-1001

TEL:093-964-6069 FAX:093-964-6071

E-mail jds06734@nifty.com

<http://morihiroaki.cocolog-nifty.com/blog/>

市議会ハートフル北九州

〒803-8501 北九州市小倉北区内1-1

北九州市議会ハートフル北九州

TEL:093-582-2658 FAX:093-582-4867

対談 森一政氏×森ひろあき

北九州市海外水ビジネス協議会副会長



森浩明：今日は北九州市の水道事業に永く携わり、現在は北九州市海外水ビジネス協議会の森一政副会長にお話を伺います。ベトナムでは北九州市で開発された「U-BCF」という高度浄水処理技術が使われていますが、この技術はどのようにして開発されたのでしょうか。

森一政：遠賀川は流域人口70万人の生活雑排水が流れ込んできて、昔はアンモニアや窒素が高く、それを取るのには塩素でした。ところが、塩素と有機物がくっ付くとトリハロメタンができる、これをなんとかしたいというのがきっかけです。そこで着目したのが、自然浄化でした。石などについている微生物がヌルヌルしている。それを使ってアンモニアなどを取れないかという実験を何度も行いました。そのなかで粒状活性炭を下から入れた時に98%くらい取れるという成果がでました。

森浩明：本市の海外での水道事業について始まりを教えてください。

森一政：転換点になったのは、平成11年（1999年）に大分県の耶馬溪から5万9千トンの水が来たことです。これによって、本市は水源開発

や大規模な施設整備の時代は終わり、以後、維持経営の時代に入ります。膨大な水道施設を維持管理、運営していく上で鍵となるのは、やはり人でした。職員をそのレベルまで持っていかなければなりません。そういった時に海外から技術支援の要請があり、私たちの職員の育成という観点からスタートしました。

森浩明：カンボジアではどのように取り組まれましたか？

森一政：1999年にスタートして現状報告を受け、2000年に私が団長として現地に行ってみました。そこで、水道の水をそのまま飲んで人がいることに衝撃を受けました。やはりペットボトルを買うお金のない人は水道水を飲む訳です。それからプノンペンから多くの職員が北九州に来て、いろいろな技術を徹底して教え、プノンペンの水は飲めるようになりました。

森浩明：どうして北九州市は相手国に受け入れられたと思いますか？

森一政：他都市はJICAや厚生労働省が主になり、その構成員として行っています。すると、相手国はJ

IICAや厚生労働省と話をします。一方、カンボジアは北九州市が単独で行っているような研修をしました。カンボジアのいろんな人間が北九州市に来ました。これだと主導権が取れます。また、他都市は自分たちの技術を押し付けようとします。高度な機器は素晴らしいのですが、それを押し付けられても、相手国は受け入れられない。その金があったら、水道の恩恵を受けていない地域に金を使いたいと思うでしょう。

森浩明：最後に、これからの水道事業についてお話を聞かせください。

森一政：2つあります。人材育成が1番。海外でも喜ばれる事業でありますが、自分の為にもやってほしいと思います。もう1つは、広域化。昭和27年に遠賀川の水を引っ張ってきたのは、当時の門司市をはじめ4市です。北九州市は広域化のはしりとも言えます。いま、福岡県内の水道事業を見た時に、より安い費用でより良い水道事業を行うには、広域化を進めるべきです。その時に北九州市の水道事業の人材や技術はきつと役に立てると思います。

北九州市海外水ビジネス協議会副会長 **森一政**
【略歴】

1946年生まれ／福岡大学工学部電気科卒業／1972年北九州市入職、水道局長などを務める／2007年から北九州上下水道協会理事長、2010年より北九州市海外水ビジネス協議会副会長を務める



本会議だより

～6月議会(6/11～6/18)～

ラグビーW杯、東京五輪の国内キャンプ地の誘致を！

一昨年6月議会では私は「ラグビーワールドカップ2019年日本大会の国内キャンプ地として本市も名乗りを上げ、誘致運動にいち早く取り組むべき」と提案しました。

今回の6月議会では2020年の開催が決定した東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地としても必要な条件も満たしていると考え、これらの誘致の取組みについて、本会議で一般質問しました。

北橋市長は「大規模の国際大会におけるキャンプ地などの誘致は、ス

ポーツ振興の観点のみならず、選手団滞在による経済効果、国際交流の推進、都市のイメージアップなど、幅広い効果が期待できる」「現在、青年会議所と連携し、関係の皆様と協議を進めており、今後北九州市が一丸となったキャンプ地誘致活動を展開したい」などと答弁。

私からも「青年会議所など市内の経済団体、競技団体などの連携を進めて、必要な取り組みをスピード感を持って進めていただきたい」と要望させていただきました。



**ラグビーW杯と東京五輪
試合会場など誘致委設置**
北九州市
官民一体

北九州市は、2019年に日本で開催されるラグビーワールドカップ(W杯)と2020年東京五輪・パラリンピックの試合会場やキャンプ地誘致に向けた官民一体の一市大規模国際大会誘致委員会を設け、誘致活動を進める。4日に初会合を開き、市内では17年3月の供用開始を目指して新スタジアムの建設計画が進んでおり、経済界や競技団体が協力して誘致に取り組む。

委員の構成は、北橋健治

市長のほか、北九州青年会議所や北九州ラグビーフットボール協会、市観光協会、代表者ら13人、青年会議所と市スポーツ振興課が事務局を務める。

同課によると、ラグビーW杯は、開戦や決勝、対戦カードなどによって観戦者の来場が予想されており、選手団の滞在に際しては、国際交流が生まれ、都市のイメージアップにつながる。情報収集しながら、チャンスがあればあらゆる力を使う」と意気込みを語った。

W杯の開催都市は来年3月、北橋市長は、白の定例記者会見で、「誘致に成功すれば、市民のスポーツに対する愛着が深まるほか、選手団の滞在に際しては、国際交流が生まれ、都市のイメージアップにつながる。情報収集しながら、チャンスがあればあらゆる力を使う」と意気込みを語った。

▲読売新聞2014年7月3日朝刊

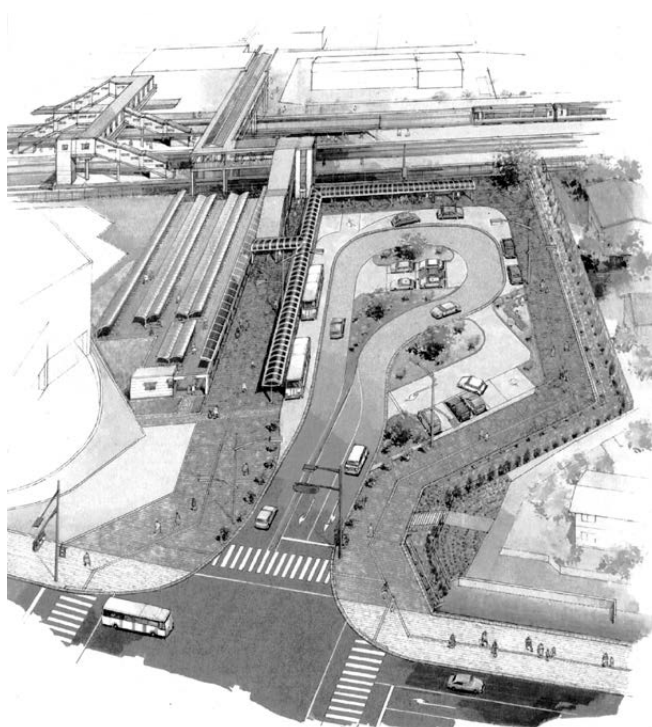
8月に城野駅南口線の完成

～進む南区のまちづくり～

現在、JR九州と協力して城野駅と駅周辺の整備が進められています。北側の改札口や城野駅北口線などの整備に加え、南口駅前広場の整備、南区役所方向に直結する城野駅南口線の整備、南北をつなぐ自由通路が同時に整備されています。それぞれの進捗状況などについて、本会議で質問しました。

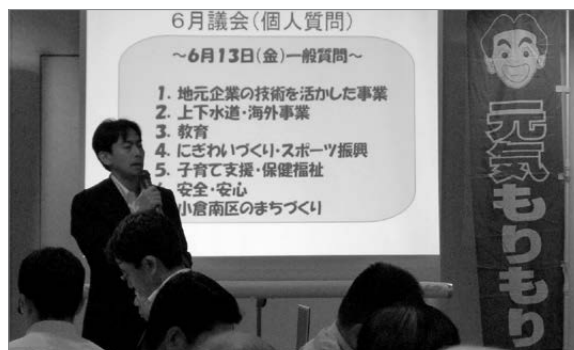
松永建設局長からは「今年8月までに南側の城野駅南口線、今年12月までに駅の橋上化と南北公共連絡通路、来年3月末までに南口駅前広場、さらに、来年度(2015年度)末には残る北口駅前広場、及びゼロ・カーボン先進街区と結ぶ歩行者デッキを完成させる」旨の答弁がありました。

JR城野駅は小倉南区にある主要駅の1つですが、これまで北側に小さな改札口があるだけで南側からのアクセスが悪く、長年の課題でありました。これを機会に、利用頻度が上がり、小倉南区の玄関口として開けることを期待します。



第34回市政報告会の開催

6月24日、富士見ホールにて第34回森ひろあき市政報告会を開催。ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。今年は「地域とともに」を合言葉に、地元や小倉南区での活動に力を入れております。今まで気が付かなかった地域の視点についてもお伝えできたのではないでしょう。次回は11月に開催予定です。



小学校運動会

5月25日、市内各地で小学校の運動会が行われました。私も地元の徳力小学校運動会を楽しく観させていただきました。子どもたちは赤組・白組に分かれ、点数をつけて競い合っていました。みんな全力を出し切りましたね。朝早くから弁当作りや場所取りに頑張ったお母さんやお父さん、PTA、先生、地域の皆様、お疲れ様でした！

今年も熱く燃えます！

夏祭りの季節となりました。地元の守恒八旗八幡神社でも恒例の夏祭りがありましたが、こちらは地元の町内会や老人会や子供会の皆様と準備を進めてまいりました。今年はわっしょい百万夏祭りが8月2日・3日に、まつりみなみが8月23日に行われます。踊りや花火、まちのにぎわいをたくさんの皆様と楽しみたいと思います。



2013年
4月～6月の



- 4/9 広徳中学校入学式
- 4/10 徳力小学校入学式
- 4/15 市議会／教育水道委員会(陳情審査・所管事務調査)
- 4/23 全国若手市議会議員の会役員会・研修会
- 4/25 キャプテン@九州総会
- 4/26 第85回北九州メーデー
- 4/29 第40回小倉南区子どもまつり
- 4/30 ハートフル北九州／市長・副市長との懇親会
- 5/11 素心学塾特別活動・第12回清掃
- 5/11 小倉南区自衛隊父兄会総会
- 5/12～14 市議会／教育水道委員会(行政視察)
- 5/16 もりもり会
- 5/17 北九州ミズ21・OB会20周年記念式典

- 5/19 2014春のもりつね徳力音楽祭
- 5/22 市議会／教育水道委員会(陳情審査・所管事務調査)
- 5/22 小倉南議員協議会
- 5/25 徳力小学校運動会
- 5/25 第100回明徳同窓会総会
- 5/27～6/1 ハートフル北九州／視察(ベトナム・カンボジア)
- 6/11～13 市議会／本会議(提案理由説明・質疑・一般質問)
- 6/13 横代校区会長交代披露会
- 6/16・17 市議会／教育水道委員会(議案審査・採決)
- 6/17 小島庸匡さんの叙勲を祝う会
- 6/18 市議会／本会議(採決)
- 6/24 第34回森ひろあき市政報告会
- 6/25 全国若手市議会議員の会九州ブロック研修会
- 6/29 第22回徳力校区グランドゴルフ大会
- 6/30 市議会／教育水道委員会(所管事務調査)
- (その他、市政相談、調査などを日常的に行っています)



森浩明(もりひろあき)
プロフィール

- 生年月日／昭和44年2月6日小倉南区山手生まれ(45歳)
- 学校歴／企救丘小・志徳中・小倉高校・早稲田大学を卒業
- 職歴／松下政経塾にて5年間研修
- 議員歴／北九州市議会議員に初当選(最年少27歳)／現在5期18年目／政党は無所属／会派はハートフル北九州／教育水道委員・北九州市監査委員等を務める
- 地域活動歴／守恒本町町内会長／小倉ロータリークラブ会員／北九州JCシニアクラブ会員
- 家族／妻と2人暮らし+猫
- 好きな食べ物／玉子かけご飯